

令和5年度地域おこし学校
こうちみませ楽舎「プレミアムクラス」
第4回レポート (9/16)

皆さん、こんにちは。今回は、こうちみませ楽舎プレミアムクラス第4回「私の気持ち伝えます！対話の手法で互いを知る日」のレポートになります。

これまでは、受講生各々が実現したいことや課題について考える時間がメインになっていましたが、今回は受講生同士が対話を通して想いを伝え合い、想いを共有する回になります。受講生のそれぞれの想いがみなさんに共有されることで、どのようにして実現したいアイデアが生まれ変わるのか楽しみです！それでは講義の始まりです。

教室に入ると、机の上にはクラフト紙が貼られていました。冒頭に、講師の吉弘さんから「みなさん、今回は筆記用具とメモをしまってください。メモしたいことや思ったことは全て机の上にマジックで書いてください。」とアナウンスがありました。急にそう言われても戸惑いますよね。そこで慣れてもらうために「①呼ばれたいニックネーム、②今日の昼ごはん、③気になるニュース」を書いてみることに。止まっていた手が動き出しましたが、まだまだ机の上は空白ばかりです。



この空白が講義終了後にどうなっているか楽しみです。「話し合う」には【対話】や【討論】などがあります。【対話】はみんなで本質を探究することで、「知らない」がベースにあります。【討論】はある問題について、互いに議論を戦わせることで「知っている」がベースにあります。今回の教室の目的では、【対話】になりますね。

今回の「対話」のルールは、

- ① 3つのグループに分かれ、それぞれが机に決められた内容を書く。(冒頭に書いた3つの内容、第1～2回目の講義で書いたワークシートの内容に対して感じていることや疑問に思っていること)
- ② 書いた内容について順番に説明し対話をする。
- ③ 説明を聞いている受講生は、何でもいいので思ったことを机に書き、書いた内容を説明者に伝え、さらに説明者は思ったことを机に書く。
- ④ グループ内全員の説明と対話が終われば、席替えする。ただし、各グループの1人がテーブルに残り、それ以外のメンバーは別のテーブルに移動。
- ⑤ 席を移動しなかったメンバーは、新メンバーに対して席替え前まで話していた内容を伝える。
- ⑥ 「③～⑤」を繰り返す。

すると、最後に元の席に戻ってくると、始めに書いた自分の内容に感想や疑問点、また、他のメンバーのやりたいことや問題点など様々な意見が書かれており、自分の想いや他のメンバーのやりたいことを知れるということになりますね。

みなさん対話をしながら思ったことを机に次々と書いていきます。グループの移動の時間になり、取り残されたメンバーは不安そうでしたが、対話が進むにつれ緊張がほぐれ、新規メンバーにも内容が伝わり、時には笑い声も聞こえてきました。すると、見る見るうちに机の上のクラフト紙が埋まってきました！



始めの席に戻ると、みなさん目の前の机にビックリです。自分の意見に対しての感想や他のメンバーのやりたいことが書かれており、しばらく机に目を向けたままでした。話す時間が多い講義でしたが、みなさんとても和やかな空気で受講生同士の交流もできたのではないのでしょうか。次回以降も交流を深めながらみなさんと楽しく学んでいきたいですね。

最後に吉弘さんから「想いを受け取り合い、自分の気持ちに向き合ってみる」とまとめが入り、「1行書だけ日記続けていますか？」とお決まりのフレーズで第4回目は終了です。

次回は、「想いをカタチにする」ということでワークシートを書く作業が多くなりそうです。それではまた次回にお会いしましょう。

